

団体応募が増加し、応募点数が昨年比120%超え
第9回「ミツバチの一枚画コンクール」計68点の入賞作品が決定！
 応募作品1点につき苗木1本の植樹を実施し、SDGsにも貢献

株式会社山田養蜂場（本社：岡山県苫田郡鏡野町、代表：山田英生）は、ミツバチをテーマにした絵画作品を募集する「ミツバチの一枚画コンクール」を、3月8日～7月15日の期間で開催しました。日本全国および、中国やスロベニア、アイルランドなど海外13か国・地域から、合計20,416点（国内20,321点、海外95点）の応募がありました。当社では、この中から入賞作品 計68点を決定しました。

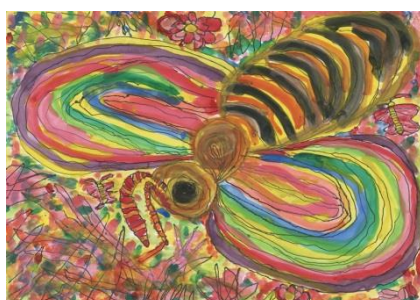
自然環境の大切さや、人との関わりを感じられるミツバチを描いた作品が集まり、今回の応募点数は昨年の120%を超えました。特に、学校や絵画教室などの団体応募が増加（昨年比+4,303点）しており、新型コロナウイルスによる休校が少なかったことや、当コンクールの趣旨に賛同された団体が多かったことが、応募数増加の理由として考えられます。

また、「ミツバチを描くことでSDGsについて考え、取り組む機会を提供する」という本コンクールの趣旨のもと、来年、作品の応募点数と同じ20,416本の苗木を国内外で植樹する予定です。

※入賞作品は、山田養蜂場のホームページからご覧いただけます。

「ミツバチの一枚画コンクール」 <https://www.3838.com/ichimaiga>

【大賞受賞作品（国内作品）】



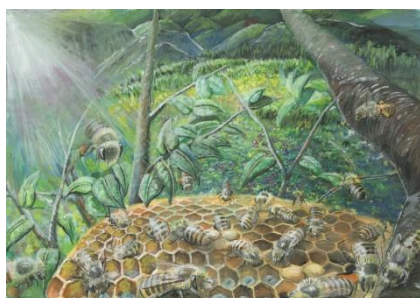
▲幼児の部
 「みつばちパワーぜんかい！！」
 小野 菜々子（岡山県／4歳）



▲小学生の部（1-3年生）
 「トランペットをふくとみつばちがきた」
 高瀬 美咲希（徳島県／3年生）



▲小学生の部（4-6年生）
 「おれはミツバチだ！」
 武智 貴人（愛媛県／5年生）



▲中高生の部（中学生）
 「ミツバチの郷里」
 上野 楓馬（愛知県／2年生）



▲中高生の部（高校生）
 「共に生きる」
 松岡 美鈴（北海道／2年生）



▲一般の部
 「愛の見守り」
 野田 泰（埼玉県／74歳）

■入賞者一覧

【国内作品】計56作品

賞	部門	作品タイトル	氏名	ふりがな	住所	園・学校名
大賞	幼児の部	みつばちパワーぜんかい！！	小野 菜々子	おの ななこ	岡山県	くらしき作陽大学附属認定こども園
	小学生の部（1-3年生）	トランペットをふくとみつばちがきた	高瀬 美咲希	たかせ みさき	徳島県	鳴門教育大学附属小学校
	小学生の部（4-6年生）	おれはミツバチだ！	武智 貴人	たけち かんと	愛媛県	伊予市立伊予小学校
	中学生の部（中学生）	ミツバチの郷里	上野 楓馬	うえの ふうま	愛知県	大府市立大府南中学校
	中学生の部（高校生）	共に生きる	松岡 美鈴	まつおか みすず	北海道	北海道札幌厚別高等学校
一般の部	愛の見守り	野田 泰	のだ ひろし	埼玉県	—	
優秀賞	幼児の部	みつばちがつつたおいしいそなみつとす	小島 理司	こじま さとし	東京都	若葉会幼稚園
	小学生の部（1-3年生）	花粉だんごをどこまでも	湯山 仁椰	ゆやま にな	京都府	宇治市立御蔵山小学校
	小学生の部（4-6年生）	ひまわりとはちと養蜂家	杜 秋頼	としゅうえい	兵庫県	明石市立朝霧小学校
	中学生の部（中学生）	重いはち	古川 有記	ふるかわ ゆうき	神奈川県	聖ステパノ学園中学校
	中学生の部（高校生）	庭の畑にやってきた！！	竹村 夏葉	たけむら なつは	高知県	高知県立岡豊高等学校
一般の部	天高く	千種 伸宜	ちくさ のぶよし	山形県	—	
入選	幼児の部	かわいいはちさんみつつけた！	河添 日菜実	かわぞえ ひなみ	愛媛県	青葉幼稚園
	小学生の部（1-3年生）	みつばちのババとママとぼくとおとうと	高橋 敬大	たかはし けいた	長崎県	—
	小学生の部（4-6年生）	花かんむりに、みつばちがやって来た	石崎 結唯	いしざき ゆい	高知県	高知市立旭小学校
	小学生の部（4-6年生）	田んぼのあぜはタンポポで花ざかり	石河 亮介	いしかわ りょうすけ	高知県	高知市立一ツ橋小学校
	小学生の部（4-6年生）	蜂とひまわり	加畑 陽真	かばた はるま	兵庫県	神戸市立舞多間小学校
	中学生の部（中学生）	分蜂～庭に5000匹のお客様～	佐竹 南穂	さたけ みなほ	広島県	如水館中学校
	中学生の部（中学生）	働くミツバチ型ロボット	矢野 未空透	やの みくと	岐阜県	岐阜市立本荘中学校
	中学生の部（高校生）	春光とミツバチ	高橋 咲人	たかはし さくと	岐阜県	岐阜県立岐阜北高等学校
	中学生の部（高校生）	小さな友達	甲斐 詩織	かい しおり	広島県	鹿島朝日高等学校
	一般の部	ぼくらはみんな	いきものだもの	※ペンネーム	山梨県	—
一般の部	共に生きる	梅木 久美日	うめき くみか	熊本県	—	
一般の部	命	鈴木 みか	すずき みか	北海道	—	
佳作	幼児の部	はるだよ！ぶんぶんうたっているよ！	瀧田 百莉	たきだ ゆり	愛媛県	グレース第二幼稚園
		ミツバチのおさんぽ	南 奏音	みなみ かのん	大阪府	高倉幼稚園
		ミツバチさんからの素敵なプレゼント	金子 眞子	かねこ まこ	東京都	若草幼稚園
		みんな仲よし蜜集め	松本 羽葵	まつもと うき	愛媛県	青葉幼稚園
		お花ばたけでミツバチみつけた	山田 莉愛	やまだ りあ	愛媛県	椿幼稚園
		ハチさんのおやつ	海野 桜介	うんの おうすけ	東京都	明德幼稚園
	小学生の部（1-3年生）	ひまわりの花にとまったミツバチ	吉積 玲那	よしづみ れな	徳島県	鳴門教育大学附属小学校
		私もハチもお花と仲良し	今井 玲那	いまい れいな	愛媛県	伊予市立伊予小学校
		お花のスイーツパーティー	川村 奏菜	かわむら そな	東京都	中野区立白桜小学校
		松山市探検！	中川 のの	なかがわ のの	愛媛県	松山市立東雲小学校
		はちと気球	中村 柊葵	なかむら ひまり	神奈川県	秦野市立大根小学校
		ハチが花を見ているよ	畑 来瑠実	はた くるみ	兵庫県	加古川市立尾上小学校
	小学生の部（4-6年生）	ラベンダー畑のミツバチさん	宮下 ぼぶら	みやした ぼぶら	東京都	品川区立台場小学校
		みつばちたちと花	加藤 あかり	かとう あかり	熊本県	八代市立宮地小学校
		木とミツバチと花畑	岡 純之介	おか じゅんのすけ	兵庫県	明石市立二見小学校
		そばの美酒を摘むミツバチ	星野 郁美	ほしの いくみ	群馬県	前橋市立大胡小学校
		さあ！！仕事の始まりだ。	伊藤 佑斗	いとう ゆうと	広島県	三次市立十日市小学校
		蜜蜂と春のひととき	岡村 琴奈	おかむら かな	高知県	高知市立潮江小学校
		いっしょに遊ぼうミツバチさん	竹内 むぎ	たけうち むぎ	静岡県	浜松市立入野小学校
		養蜂家と蜂	矢野 正大	やの まさひろ	神奈川県	平塚市立みずほ小学校
	中学生の部（中学生）	助け合いの姿	品川 結香	しながわ ゆうか	福岡県	福岡市立香椎第3中学校
		働く養蜂場の人々	矢島 桃	やじま もも	徳島県	藍住町立藍住中学校
		ミツバチの役割	永井 千尋	ながい ちひろ	千葉県	松戸市立第二中学校
	中学生の部（高校生）	あ！みつばち、いた！	佐々木 いぶき	ささき いぶき	東京都	東京都立総合芸術高等学校
		はちみつができるまで	井内 聖	いのうち ひじり	香川県	香川県立高松工芸高等学校
	一般の部	人類とミツバチの共生ヘール	石田 直人	いしだ なおと	群馬県	—
		花を愛する仲間達	遠藤 幸子	えんどう さちこ	群馬県	—
嬉しい楽しい花畑		納 正彦	おさめ まさひこ	福井県	—	
春色に彩られた光の中で		浪岡 多喜子	なみおか たきこ	大阪府	—	
のそいでごらん		並松 由香梨	なみまつ ゆかり	東京都	—	
特別賞	みつばちの春夏秋冬	藤沢市立高浜中学校5組	藤沢市立高浜中学校	神奈川県	藤沢市立高浜中学校	

■入賞者一覧

【海外作品】計12作品

※年齢は応募締め切り時

賞	部門	作品タイトル	氏名	ふりがな	年齢	国名
優秀賞	17歳以下の部	我和蜜蜂的故事	李 東真	リー トン チェン	9歳	中国
		People and Bee	Somoeun Sophea	ソムウン ソピア	14歳	カンボジア
	18歳以上の部	ハチのパラダイス	張 媛媛	チャン ユエンユエン	25歳	台湾
入選	17歳以下の部	花瓶與蜜蜂	嵯 鈺晴	ジー ユ チン	7歳	中国
		ハチのいる毎日	Emilie SINET	エミリー シネツ	8歳	フランス
		Bees and Me	ウィアー 真弥	ウィアー マヤ	9歳	アイルランド
		bee and honeycomb	Lora Petek	ロラ ペテック	14歳	スロベニア
		PURPLE SNACK	YEE LOK LAU	イー ロツ ロウ	16歳	中国・香港
		YELLOW LITTLE PRINCE	TSUN CHIT CHEUNG	チン チェ チュン	17歳	中国・香港
	18歳以上の部	FEEDING	YIN TUNG LAU	イン トゥン ロウ	18歳	中国・香港
		BEE TRAVEL AROUND THE WORLD	KA LONG WONG	カ ロン ウォン	19歳	中国・香港
		TWO WORLDS	DARINKA KOZINC	ダリンカ コゼインツ	67歳	スロベニア

■コンクール概要

【募集テーマ】：「花とミツバチ」「自然の中のミツバチ」「人とミツバチ」など、

自然の大切さや人との関わりを感じられるミツバチを描いた絵画。

【募集期間】：2021年3月8日（月）～2021年7月15日（木）

【募集部門】：＜国内作品＞ 幼児の部、小学生の部、中高生の部、一般の部（他の部門に属さない方）

＜海外作品＞ 17歳以下の部、18歳以上の部

【審査】：予選審査を経て、下記の審査員（敬称略）により各賞を決定。

- ・佐々木 正己（玉川大学名誉教授）＝審査委員長
- ・今森 光彦（写真家） ・結城 昌子（アートディレクター、エッセイスト）
- ・別府 薫（朝日学生新聞社 デジタル編集長） ・山田 英生（株式会社山田養蜂場 代表取締役社長）

■ミツバチを描くことで、SDGsについて考え、取り組む機会を提供します

農作物や自然界の植物の多くは、ハチが行う花粉媒介（ポリネーション）によって果実を実らせ、次世代に命をつないでいます。ミツバチを描くことは、ミツバチと植物との関わりを学び、自然環境の大切さを改めて考えるきっかけとなります。

当社は未来を担う子供たちに豊かな自然環境を受け渡すため、国内外で植樹活動を続けており、本コンクールへの応募作品1点につき、1本の植樹を行っています。作品の応募が森づくりにつながります。

2020年9月に行った、当社敷地内での植樹の様子 ▶



【メディアお問い合わせ先】

株式会社山田養蜂場 文化広報室 森山 (em1856@yamada-bee.com) 早瀬 (ch0517@yamada-bee.com)
〒708-0393 岡山県苫田郡鏡野町市場 194 TEL : 0868-54-1906 FAX : 0868-54-3346